

# 村上岩船定住自立圏共生ビジョン

【素案】

平成27年10月 策定

村上市

# 目 次

## 第1章 共生ビジョンの概要

- 1 定住自立圏の名称 . . . . .
- 2 定住自立圏の構成市村 . . . . .
- 3 共生ビジョン策定の目的・役割 . . . . .
- 4 共生ビジョンの期間 . . . . .

## 第2章 中心市及び周辺村の概況

- 1 市村の概況 . . . . .
  - 村上市 . . . . .
  - 関川村 . . . . .
  - 粟島浦村 . . . . .
- 2 人口等の推移 . . . . .
  - (1) 人口の推移 . . . . .
  - (2) 年齢区分別人口構成比 . . . . .
  - (3) 産業別就業者数の推移 . . . . .
- 3 圏域の将来像 . . . . .

### 第3章 連携する具体的事項

#### 1 定住自立圏形成協定に基づく具体的な連携事項

##### (1) 生活機能の強化

- ① 医療 . . . . .
- ② 福祉 . . . . .
- ③ 教育 . . . . .
- ④ 産業振興 . . . . .
- ⑤ 環境衛生 . . . . .
- ⑥ 消防・防災 . . . . .
- ⑦ その他 . . . . .

##### (2) 結びつきやネットワークの強化

- ① 地域公共交通 . . . . .
- ② 地域連携 . . . . .
- ③ システム共同利用の環境整備 . . . . .

##### (3) 圏域マネジメント能力の強化

- ① 育成・交流の推進 . . . . .

#### 2 共生ビジョン事業一覧 . . . . .

#### 3 資料 . . . . .

# 第1章 共生ビジョンの概要

## 1 定住自立圏の名称

村上岩船地域定住自立圏

## 2 定住自立圏の構成市村

村上市、関川村、粟島浦村

## 3 共生ビジョン策定の目的と役割

### ◇策定の目的

本ビジョンは、村上市と岩船郡関川村、粟島浦村との締結した定住自立圏形成協定に基づき、魅力ある定住自立圏を形成し、中心市と周辺村が互いに連携・協力し、役割分担を明確にしながら、圏域全体として目指すべき将来像を掲げるとともに、実現に向けて必要な具体的取組を示すものです。

### ◇村上市の役割

定住に必要な都市機能の整備・提供や生活機能の確保・充実に努めるとともに、地域資源を生かした振興策に取り組み、圏域全体の活性化と圏域住民が安心して暮らし続けられる魅力ある圏域の形成を図る。

### ◇連携する関川村・粟島浦村の役割

生活機能の確保・充実に努めるとともに、それぞれが有する地域資源を生かした振興策に取り組み、圏域の魅力づくりと一体感の醸成に向け、それぞれが役割を果たす。

## 4 共生ビジョンの期間

本ビジョンの計画期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行います。

## 第2章 中心市及び周辺村の概況

### 【構成市村の概況】



※人口・面積ともに平成27年10月1日現在



## 村上

新潟県北端に位置し、北から東にかけては山形県に接しています。南は、関川村及び胎内市と接し、70km圏内には新発田市、新潟市及び山形県鶴岡市があります。市の面積は屋久1,174.24km<sup>2</sup>で、新潟県の総面積のおよそ9.3%を占めています。また、50kmにも及ぶ海岸線を有し、その中核として、特定地域振興重要港湾岩船港が地域産業や観光振興など地域の重要拠点としてその役割を担っています。地質的には、沖積平坦地と山間部洪積地で構成され、平地は、飯豊朝日山系に源を發する荒川・三面川流域をはじめ、石川流域や大川流域に広がっています。集落は河川流域に集中しているほか、朝日山塊が直接日本海に迫る三面川河口以北の海岸線に分布しています。特に、荒川・三面川及び石川河川流域は、肥沃な水田として村上市の農業生産活動の基盤となっています。

主要道路としては、国道7号、国道113号、国道290号、国道345号が市内を縦横に走っており、これに主要県道や一般県道などが交差しています。また平成26年度より事業着手した日本海沿岸東北自動車道の朝日まほろばICからあつみ温泉IC間の早期開通を目指して官民一体となった取り組みが行われています。

### 【市の見どころ・特産品】

- 瀬波温泉 ○イヨボヤ会館 ○おしゃぎり会館
- 若林家住宅 ○村上城跡 ○町屋
- 浄念寺 ○仏海上人即身仏 ○村上歴史文化館
- 六斎市 ○まいづる公園 ○お幕場
- 笹川流れ ○平林城跡
- 大須戸能 ○お幕場茶会 ○村上大祭
- 荒川地区集落獅子踊り ○あらかわ大祭
- 瀬波大祭 ○町屋の屏風まつり ○宵の竹灯籠まつり ○岩船大祭 ○越後村上三の丸流
- 岩船産コシヒカリ ○米加工品 ○羽越しな布
- 日本海の天然塩 ○村上木彫堆朱 ○北限の茶
- 鮭加工品 ○岩船麩 ○村上牛
- 越乃黄金豚 ○メ張鶴 ○大洋盛



村上大祭（7月7日）



## 関川村

県都新潟市の北東約60kmに位置し、村の中央を流れる荒川が日本海へと注いでいます。村の面積は東京23区の半分以上の広さですが、荒川流域の一部を除き起伏が激しく、約88%は山林原野。緑美しい農山村です。

荒川沿線には高瀬・鷹の巣・雲母・湯沢・桂の関の5つの温泉が湧き出て、えちごせきかわ温泉郷を形成しています。村の中央には、国重文・渡辺邸や佐藤邸など18世紀の街並みが残っており、古くから交通の要所として栄えた米沢街道を今に伝えています。

関川村は昭和42年（1967年）8月28日、羽越大水害に見舞われ、多くの犠牲者を出し、壊滅的な被害を受けましたが、多くの皆さんの支援で復興を成し遂げました。その水害を風化させることなく、水害で得た教訓を後世に伝える契機にしようと考えられたのが「大したもん蛇まつり」です。村の54全集落の皆さんが竹とわらで作った大蛇の長さは82.8m、重さ2t。毎年500人も村民が担ぎ上げ村内をパレードします。このまつりは、人材発掘を目的としたせきかわふるさと塾の塾生が考え出したものです。

自然豊かな環境を守り育てながら、歴史や伝統を次代に継承し香り高い文化を育み、うるおいに満ちた美しい村づくりを目指しています。

### 【村の見どころ・特産品】

- えちごせきかわ温泉郷  
（高瀬・鷹の巣・雲母・湯沢・桂の関）
- 旧米沢街道  
（国重文渡辺邸・佐藤邸、県文化財津野邸ほか）
- 道の駅「関川」  
（物産館、レストラン、日帰り温泉施設）
- ふれあいど〜む  
（屋内運動施設、大したもん蛇展示）
- 大石ダム周辺（県民休養地、オートキャンプ場）
- 鷹の巣・丸山大橋周辺（キャンプ場、遊歩道）
- わかぶな高原スキー場
- 登山（朴坂山、薬師山、光兔山、杵差岳）
- お土産（猫ちぐら、関川産米、匂づくり味噌、光兔もち、女川ハム、しいたけ、きんつば、光兔サブレ、とんから）



越後せきかわ 大したもん蛇まつり（8月下旬）



## 粟島浦村

新潟市の北方約63km、村上市岩船港の北西約35kmの海上に位置し、「高速双胴船 きらら」で55分、「フェリー あわしま」で90分の距離にある。日本海に浮かぶ孤立小型離島で、一島で一村を形成している。面積9.86km<sup>2</sup>、周囲23.1kmで島の殆どが山地と丘陵で占められ、島の中央に265.6mの小柴山をはじめとする山の尾根が南北に連なっている。

明治4年の廃藩置県によって村上県から新潟県下になった。明治22年の村制施行で東側の内浦と西側の釜谷の両集落を合わせて粟島浦村となり、先の“平成の大合併”においても、地域の伝統や文化、コミュニティ、自治を守るため単独村政を選択し、現在に至っている。

総ての村民が優れた、そして調和のとれた自然環境と生活環境の元で、健康で明るく幸せな生活を営むことのできる村づくり推進すると共に、小さな自治体が故に自治の機能が果たす役割をしっかりと認識し、生業が失われるとともに徐々に消えていった原風景を取り戻し、「ふるさと粟島」を次世代に承継する。

これからの島づくりのコンセプト

- ①つながりの島
- ②命の教育
- ③循環の島

### 【村の見どころ・特産品】

- 瀬波・笹川流れ・粟島県立自然公園
- 島びらき（5月2日～3日）
- 海岸クリーンアップ作戦
- 磯ダコ捕りツアー
- ホースパーク公園
- 八幡展望台・仏崎展望台（新潟百景）
- 海水浴 ○海・磯釣り ○野鳥
- オオミズナギドリ ○穴釣り体験
- 真鯛 ○わっぱ煮 ○馬鈴薯
- 大豆 ○小豆 ○ぎんばそう ○養殖ワカメ  
他



島びらき（5月）

## 人口の推移

### ①人口

圏域の人口は、平成12年（2000年）には、8万2千人ほどでしたが、その後10年で8,630人（10.5%）急激に減少しています。さらに平成22年には平成2年と比較して11,853人減少しており、73,231人となっています。

市町村名	S55	S60	H 2	H 7	H12	H17	H22※
村上市	80,206	79,366	76,511	75,591	73,902	70,705	66,427
旧村上市	33,540	33,325	32,171	31,938	31,758	30,685	(29,186)
旧荒川町	11,247	11,418	11,353	11,596	11,555	11,105	(10,678)
旧神林村	11,514	11,629	11,277	10,989	10,625	10,135	(9,385)
旧朝日村	13,830	13,578	13,014	12,837	12,125	11,489	(10,621)
旧山北町	10,075	9,416	8,696	8,231	7,839	7,291	(6,557)
関川村	8,638	8,427	8,094	7,781	7,510	7,019	6,438
栗島浦村	595	526	479	474	449	438	366
計	89,439	88,319	85,084	83,846	81,861	78,162	73,231
減少率	—	△1.25	△3.66	△1.46	△2.37	△4.52	△6.31

※資料：国勢調査

※旧村上市、旧荒川町、旧神林村、旧朝日村及び旧山北町は、平成20年4月1日に合併し、新村上市となり、H22欄の当該旧町村人口数は、再掲とした。

### ②年齢区分別人口構成比

作 成 中

### ③産業別就業者数の推移

(単位:人)

市村名	産業区分	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
村上市	第1次産業	8,217	5,912	4,947	3,900	3,754	3,036
	第2次産業	14,162	15,612	15,694	13,839	11,242	9,724
	第3次産業	17,250	17,492	18,560	18,905	19,111	18,325
	計	39,629	39,016	39,201	36,644	34,107	31,085
(旧村上市)	第1次産業	1,643	1,223	1,009	831	792	704
	第2次産業	4,894	5,486	5,682	5,080	4,118	3,747
	第3次産業	9,508	9,370	9,709	9,758	9,504	9,010
	計	16,045	16,079	16,400	15,669	14,414	13,461
(旧荒川町)	第1次産業	1,125	869	736	623	575	409
	第2次産業	2,420	2,618	2,563	2,496	2,146	1,868
	第3次産業	2,240	2,376	2,718	2,814	2,984	2,887
	計	5,785	5,863	6,017	5,933	5,705	5,164
(旧神林村)	第1次産業	1,605	1,116	952	727	713	695
	第2次産業	2,405	2,659	2,461	2,243	1,823	1,542
	第3次産業	1,860	1,930	2,184	2,256	2,396	2,334
	計	5,870	5,705	5,597	5,226	4,932	4,571
(旧朝日村)	第1次産業	2,378	1,630	1,378	1,096	1,082	775
	第2次産業	2,702	3,009	3,180	2,480	1,914	1,613
	第3次産業	2,065	2,180	2,338	2,471	2,629	2,602
	計	7,145	6,819	6,896	6,047	5,625	4,990
(旧山北町)	第1次産業	1,466	1,074	872	623	592	453
	第2次産業	1,741	1,840	1,808	1,540	1,241	954
	第3次産業	1,577	1,636	1,611	1,606	1,598	1,492
	計	4,784	4,550	4,291	3,769	3,431	2,899
関川村	第1次産業	1,245	915	792	690	786	638
	第2次産業	1,776	1,811	1,705	1,496	1,202	962
	第3次産業	1,446	1,570	1,669	1,662	1,641	1,550
	計	4,467	4,296	4,166	3,848	3,629	3,150
粟島浦村	第1次産業	79	128	136	113	151	98
	第2次産業	61	68	70	55	26	24
	第3次産業	124	154	158	197	161	167
	計	264	350	364	365	338	289
圏域合計	第1次産業	9,541	6,955	5,875	4,703	4,691	4,096
	第2次産業	15,999	17,491	17,469	15,390	12,470	11,298
	第3次産業	18,820	19,216	20,387	20,764	20,913	20,042
	計	44,360	43,662	43,731	40,857	38,074	35,436

(資料:国勢調査 ※分類不納の産業の就業人口は除く。)



### 3 圏域の将来像

我が国は、大都市圏への人口集中と少子高齢化により、本格的な人口減少社会へと進んでいます。また、グローバル化の進展などや地域経済の低迷、地方分権の推進など地域社会の基盤が揺るぎかねない事態となっている。地方創生に取り組む今こそ、地方が知恵を出し合い、創意工夫をしながら人口減少が及ぼす様々な課題に対応する施策を講じ、持続可能な圏域を形成することが求められている。

当圏域においては、高度で効率的な行政運営と地域間競争力の強化や魅力の向上などを目指し、平成20年4月の合併により、村上市が誕生した。連携する関川村、栗島浦村とは別々の道を選択することとなったが、昭和48年の岩船地域広域事務組合の設立以降、圏域の総合的かつ一体的な振興整備を推進し、現在に至るまで常備消防、ごみ・し尿処理、生涯学習事業など運営をしてきた。

これらの状況を踏まえ、これまで培ってきた広域連携の基盤を最大限に生かしながら、この圏域に課せられた課題の解決とそれぞれの個性が効果的に連携するため「村上岩船定住自立圏」を形成し、圏域住民がここで暮らし続けられる魅力あふれる圏域づくりを目指すものである。

## 第3章 連携する具体的事項

### 1 定住自立圏形成協定に基づく具体的な連携事項

#### 生活機能の強化

#### (1) 医療

#### ① 地域医療体制の充実

#### 形成協定の内容

取組内容	病院群輪番制病院が2次医療に必要な体制及び設備の充実を図る。また、村上市・岩船郡内の医療懇談会等の開催を通し地域医療体制の充実について共同して取組を行う。
甲の役割	病院群輪番制病院に対し乙とともに2次医療体制及び設備の充実に向けた支援を図るとともに、地域の医療体制について医療懇談会において検討・推進を図る。
乙の役割	病院群輪番制病院に対し甲とともに2次医療体制及び設備の充実に向けた支援を図るとともに、地域の医療体制について医療懇談会において検討・推進を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	病院群輪番制病院運営事業（※1）支援					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	病院群輪番制病院が2次医療に必要な体制及び設備の充実に対して、必要に応じて支援を行う。					
期待される効果	2次医療体制の強化が図られ、圏域住民が安心して健康に暮らせる地域社会に貢献。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
	村上市					
	関川村					
	栗島浦村					
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

#### 用語解説

※1 地域内の病院群が共同連帯して、輪番制方式により休日・夜間等における重症救急患者の診療を受け入れる体制を整備する事業。

## 具体的な連携事業

事業名	地域医療懇談会（※2）					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域医療懇談会を開催し、地域医療体制の充実に向けた検討を行う。					
期待される効果						
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### 用語解説

※2 医療を通じて社会の民主化、住民自治を推進し、医師と地域住民が手を取り合ってより良い地域社会を築いていくことを目指す活動。

## ② 急患診療体制の充実

### 形成協定の内容

取組内容	村上市急患診療所の運営を維持し、必要に応じて施設整備等の取組を行う。
甲の役割	村上市急患診療所の施設整備、維持管理及び運営経費算定について、乙及び村上市岩船郡医師会との調整を図りながら運営する。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	村上市急患診療所運営事業					
連携村	関川村					
事業内容	休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、必要な施設整備等に対する支援を行う。					
期待される効果	休日及び平日夜間における急患診療体制を維持することで、地域住民の安心感の向上が図られる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
	村上市					
	関川村					
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

③ 自殺予防対策の推進  
村上市岩船郡自殺予防対策事業

形成協定の内容

取組内容	村上市・岩船郡内の自殺予防対策に関して共同して取組を行う。
甲の役割	村上市・岩船郡内の自殺予防対策について県と乙と連携を図り、共同して取組を行う。
乙の役割	村上市・岩船郡内の自殺予防対策について県と甲と連携を図り、共同して取組を行う。

具体的な連携事業

事業名	自殺予防対策推進事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	自殺予防対策についての情報共有を図り、関係機関と連携して事業を行い、圏域全体で自殺を予防する体制づくりを行う。					
期待される効果	地域住民の意識啓発と自殺者の抑制が図られると期待される。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市					
	関 川 村					
	栗島浦村					
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (2) 福祉

### ① 子育て支援センターの広域利用

#### 形成協定の内容

取組内容	子育て支援センターに関する事業の広域利用を推進し、利用できる支援サービスの充実を図る。
甲の役割	広域的な利用が円滑に行われるよう、情報提供及び広報等に努める。
乙の役割	甲とともに広域的な利用が円滑に行われるよう、情報提供及び広報等に努める。

#### 具体的な連携事業

事業名	子育て支援センター事業の拡充					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	村上市の子育て支援センターで実施する講座等の事業について、各村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。					
期待される効果	圏域全体として、安心して子育てできる環境の向上が期待される。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 各種審査会業務の連携

### 形成協定の内容

取組内容	介護保険法に基づく認定審査会及び障害者総合支援法に基づく障害程度区分に係る介護給付等の支給に関する審査会の公平性及び効率性を確保するため、各種認定審査業務を推進する。
甲の役割	介護認定審査会及び障害程度区分介護給付等審査会の業務を乙と連携して運営する。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	介護認定審査会事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	介護保険法に基づく認定審査会の公平性及び効率性を確保するため、認定審査業務を共同で実施する。					
期待される効果	圏域における審査内容の公平性確保や審査会の効率的運営が図られる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
	村上市					
	関川村					
	栗島浦村					
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 具体的な連携事業

事業名	障害者介護給付費等支給審査会（※3）事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	障害者総合支援法に基づく審査会の公平性及び効率性を確保するため、審査業務を共同で実施する。					
期待される効果	圏域における審査内容の公平性確保や審査会の効率的運営が図られる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### 用語解説

※3 障害福祉サービスを利用するために必要な支援区分を決定する場。



### (3) 教育

#### ① 学校教育関係施設利用の充実

##### 形成協定の内容

取組内容	理科教育センター及びことばとこころの相談室などの事業を推進する。
甲の役割	乙と連携して施設利用の充実を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

##### 具体的な連携事業

事業名	理科教育センター事業					
連携市村	関川村、栗島浦村					
事業内容	小中学校の生活科及び理科担当教員の研修会や親子自然観察会等を開催し、理科教育の推進を図る。					
期待される効果						
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 具体的な連携事業

事業名	ことばとこころの相談室（※4）事業					
連携市村	関川村、栗島浦村					
事業内容	ことばの発達や行動で心配ごとをかかえている保護者や担任の先生からの相談に対して、専門的な指導、助言を行う。					
期待される効果	来室者のニーズや実態に合った指導を行うことで、障害や問題の改善を図ることができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 用語解説

※4 心身障害および問題傾向をもつ幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または担任などに専門的な指導、助言を行い、心身の成長を支援する活動。

② 生涯学習関係施設の相互利用の充実

形成協定の内容

取組内容	図書館、視聴覚ライブラリー事業を推進する。
甲の役割	乙と連携して多様な学習機会の情報を相互に交換し、甲の住民に対し周知を行う。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

具体的な連携事業

事業名	図書館事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域住民に対して図書サービスを提供する。					
期待される効果	地域住民の図書館利用促進と学習環境の向上を図ることができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 具体的な連携事業

事業名	視聴覚ライブラリー事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	視聴覚ライブラリーの設置運営を行う。					
期待される効果	視聴覚教育活動の普及及び指導が促進される。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### ③ 体育施設の相互利用の充実

#### 形成協定の内容

取組内容	スポーツ少年団の体育施設相互利用について充実を図る。
甲の役割	スポーツ少年団が、体育施設利用の充実に向け、施設相互利用について乙と協議する。
乙の役割	スポーツ少年団が、体育施設利用の充実に向け、施設相互利用について甲と協議する。

#### 具体的な連携事業

事業名	スポーツ少年団体育施設相互利用事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内の体育施設についてスポーツ少年団が相互利用できるよう協議する。					
期待される効果	スポーツ少年団の交流が活性化するとともに、施設利用の利便性が高まる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
	村上市					
	関川村					
	栗島浦村					
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

#### (4) 産業振興

##### ① 農業振興の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	岩船米の販売促進と消費拡大を図る。
甲の役割	農協等の協力により、首都圏など圏域外のイベント等で販売・PRなどを行うことで、岩船米の販売促進と消費拡大を図る。
乙の役割	農協等の協力により、首都圏など圏域外のイベント等で販売・PRなどを行うことで、岩船米の販売促進と消費拡大を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	岩船米販売促進事業					
連携村	関川村					
事業内容	農協等と協力して販売促進及び消費拡大に向けた事業を企画、実施する。					
期待される効果	岩船米の販路拡大とさらなる消費拡大を図ることが期待される。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
	村上市					
	関川村					
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

② 林業振興の推進

形成協定の内容

取組内容	圏域における間伐材等林産材の有効活用の推進を図る。
甲の役割	圏域における間伐材等林産材の有効活用のため（仮）林道岩船東部線の整備を推進し、林産物搬出経費の軽減を図る。
乙の役割	圏域における間伐材等林産材の有効活用のため（仮）林道岩船東部線の整備を推進し、林産物搬出経費の軽減を図る。

具体的な連携事業

事業名	間伐材等林産材有効活用事業					
連携村	関川村					
事業内容	林産物搬出経費の軽減を図るため、(仮) 林道岩船東部線の整備を推進するとともに、間伐材等林産材の利用促進を図る。					
期待される効果	林産物搬出経費の軽減を図るとともに、間伐材等を有効活用することで健全な森林が有する多面的機能の確保を図ることができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### ③ 観光振興の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	圏域内に存在する観光資源を生かした広域的な観光ルートの開発など、圏域の魅力を連携して発信する。
甲の役割	甲の観光資源の魅力を生かした広域的な観光ルート開発などを乙と連携して協議検討する。
乙の役割	乙の観光資源の魅力を生かした広域的な観光ルート開発などを甲と連携して協議検討する。

#### 具体的な連携事業

事業名	広域観光ルート開発事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内の観光資源を生かした広域的な観光ルート等の検討を行うとともに、関係団体等と連携して情報発信力の強化に取り組む。					
期待される効果	広域的な観光ルートの開発により観光客の周遊性を高めことで波及効果が期待できる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。



#### ④ 物産振興の推進

##### 形成協定の内容

取組内容	特産品（農産物、水産物、畜産物等）に関して、連携して販売戦略を展開するとともに、消費拡大に資する事業の推進を図る。
甲の役割	物産展等に関する情報を乙に提供するとともに、PRや販路拡大に資する事業を連携して取り組む。
乙の役割	物産展等に関する情報を甲に提供するとともに、PRや販路拡大に資する事業を連携して取り組む。

##### 具体的な連携事業

事業名	特産品販路拡大事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内の特産品について、関係団体と連携して販路拡大に取り組む。					
期待される効果	特産品などの売上げ増加が見込まれるとともに、圏域外への知名度アップと集客が期待できる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (5) 環境衛生

### ① ごみ処理業務の連携

#### 形成協定の内容

取組内容	効率的なごみ処理を推進するため、共同してごみ処理を行う。
甲の役割	環境負荷の低減や施設周辺の生活環境の保全に配慮し、安全で安心な経済性に優れた施設運営を推進する。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

#### 具体的な連携事業

事業名	ごみ処理施設運営事業					
連携村	関川村					
事業内容	ごみ処理施設の機能が十分に発揮できるよう効率的な稼働を行う。					
期待される効果	安全で衛生的な施設として継続的な運営を図ることができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
村 上 市						
関 川 村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

② 斎場業務の連携

形成協定の内容

取組内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同して斎場の運営を行う。
甲の役割	斎場の管理を適正に行い、公衆衛生の向上及び福祉の増進を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

具体的な連携事業

事業名	斎場運営事業					
連携村	関川村					
事業内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同で斎場を運営する。					
期待される効果	圏域の衛生的な生活環境を維持することができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (6) 消防・防災

### ① 常備消防の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	圏域住民の生命財産を守るため、消防・救急体制について充実を図る。
甲の役割	緊急時における出動体制の充実を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費の負担をする。

#### 具体的な連携事業

事業名	広域消防事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内で発生した火災、救急及び救助について広域的に業務を行う。					
期待される効果	地域住民の安全、安心の確保及び向上を図ることができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
村 上 市						
関 川 村						
栗 島 浦 村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 地域防災力の向上

### 形成協定の内容

取組内容	住民の防災意識を高めるとともに、防災体制の強化を図る。
甲の役割	防災意識向上のため、関係機関と連携し、住民の防災意識の向上に努める。
乙の役割	防災意識向上のため、関係機関と連携し、住民の防災意識の向上に努める。

### 具体的な連携事業

事業名	防災士養成事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域防災リーダーとなる防災士を養成する。					
期待される効果	地域防災リーダーを育成することにより、地域防災力の向上を図ることができる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (7) その他

### ① 消費生活相談における相互利用

#### 形成協定の内容

取組内容	複雑化、多様化する消費者被害を防止するため、住民に対し安全・安心を確保する必要な体制の強化を図り、啓発・教育活動を推進する。
甲の役割	消費生活に関する相談内容、対応状況等の情報交換などを行い、専門機関との連携を強化する。
乙の役割	甲と情報交換などを行い、相談内容に応じて甲と協力して対応する。

#### 具体的な連携事業

事業名	消費生活相談事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	消費者への啓発及び情報提供を行うとともに、消費生活相談体制の充実を図る。					
期待される効果	消費生活体制の充実により相談機会が拡充され、より安全、安心な生活が確保できる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

② 雇用支援の促進に向けた取組

形成協定の内容

取組内容	若者の雇用支援の促進に向け、各種協議会等の取組を推進する。
甲の役割	雇用支援の促進に向け、雇用対策協議会や職業訓練校の取組を推進する。
乙の役割	甲が行う雇用対策として実施している雇用対策協議会や職業訓練校の取組を推進する。

具体的な連携事業

事業名	各種協議会等推進事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを推進する。					
期待される効果						
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

① 公共交通ネットワークの確保

形成協定の内容

取組内容	住民の移動手段確保に向けた連携を図る。
甲の役割	路線バス等による住民の移動手段確保対策と公共交通ネットワークの向上に向けた連携を図る。
乙の役割	路線バス等による住民の移動手段確保対策と公共交通ネットワークの向上に向けた連携を図る。

具体的な連携事業

事業名	公共交通ネットワーク事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域公共交通のあり方に関する調査検討や公共交通の確保のために必要な事業の実施等により、地域公共交通ネットワークを構築する。					
期待される効果	圏域住民の移動手段の確保と移動の利便性向上を図ることが期待される。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。



## (2) 地域連携

### ① 若者の地域間交流と定住人口の促進

#### 形成協定の内容

取組内容	独身男女の成婚を促進するため、効果的な婚活事業を推進する。
甲の役割	乙と連携して婚活イベントを企画立案するとともに、婚活イベントを企画実施する事業者への支援に取り組む。
乙の役割	甲と連携して調整を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	■■■					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	■■■					
期待される効果	■■■					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### (3) システム共同利用の環境整備

#### ① 行政情報システム公共クラウド化

#### 形成協定の内容

取組内容	行政情報システムの共同利用化を推進し、将来性のメリットを考慮し戸籍情報等の広域交付を推進する。
甲の役割	乙と連携し、システムの共同利用化を目指し調整を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費について負担する。

#### 具体的な連携事業

事業名	行政情報システム共同利用事業					
連携村	栗島浦村					
事業内容	共同利用化に向けたシステム改修等を行う。					
期待される効果	情報化経費の削減、事務の効率化が図られる。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

圏域マネジメント能力の強化

(1) 育成・交流の推進

① 職員の資質向上とマネジメント能力強化

形成協定の内容

取組内容	職員の資質向上を目的とした講演会や交流を目的とした研修会の企画立案をする。
甲の役割	職員の資質向上を目的とした講演会やマネジメント能力強化合同研修会の企画立案をするとともに職員間の交流を図る。
乙の役割	甲が実施する講演会、研修会へ積極的に参加する。

具体的な連携事業

事業名	職員研修事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	職員の資質向上と圏域マネジメントの運用を強化するため合同で研修会を行う。					
期待される効果	自治体職員として必要な専門知識等を効率的、効果的に習得でき、職員の資質向上を図ることが期待される。					
事業費見込	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
村上市						
関川村						
栗島浦村						
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。